

令和2年度部局運営方針実績

消防本部

運営方針

災害対応力の向上と防災意識の高揚

災害や火災などに迅速かつ的確に対応できるよう、医療・防災関係機関との連携強化を図るとともに、各種訓練、研修派遣の充実により、消防職員の資質・能力を向上させ、あわせて施設や資機材の機能強化を図ることで、消防・救急救助に係る体制整備を進めます。

また、立入検査体制の充実や、効果的な火災予防運動を展開することで市民の防火意識の高揚を図り、火災の未然防止や被害軽減を目指します。

【重点施策とめざす方向】

消防・救急救助体制の強化 (災害活動能力の向上)

市民の生命、身体及び財産を守るための訓練、教養を計画的に実施することで、市民に期待される消防のプロ集団としての組織を創造し、更なる消防・救急救助体制の充実強化を図っていきます。



【実績】

目標どおり達成

コロナ禍における感染対策を考慮した、各分隊ごとの小規模訓練のあり方を模索し、技能の維持を図るために必要な訓練を計画通り実施することができました。

また、研修の開催時期変更や、オンライン方式への切り替えなどにもその都度対処し、開催された研修への派遣を計画通り達成することで、災害活動能力の向上を図りました。

消防職員の資質向上

パワハラ防止及び排除に関する要綱・指針に基づく職員への教養や面談を実施することで、ハラスメントのない良好な職場環境づくりを進めるとともに、効果的な研修へ職員を派遣することにより、個々の能力向上と組織力の強化を図ります。



目標どおり達成

感染対策を施したうえでの個人面談や、各部署ごとの少人数に絞ったハラスメント研修の実施など、コロナ禍においても必要な施策を計画どおり推進することで、職員の意識向上に努めるとともに、アンケート形式による意識調査を実施するなどして職場状況の把握に努め、良好な職場環境の構築を図りました。

違反建物の是正強化

立入検査の実施、火災予防運動を展開して、防火対象物での火災発生の未然防止及び被害軽減を目的に、積極的に火災予防対策を展開します。



目標どおり達成

コロナ禍で立入検査を実施することが困難でしたが、自主検査で対応するなど市民の理解を得たうえで実施し、不備があれば改善計画書や電話などでフォローアップを実施しました。また、火災予防運動はコロナ禍の影響から市民と接触する活動は中止し、展示場所を増やすなどして広報活動に努めました。

医療・防災関係機関・消防団との連携強化

医療・防災関係機関との合同訓練や勉強会を開催し、連携強化の取り組みを実施すると共に、大規模災害に備え、迅速な行動連携を可能とする体制づくりを図ります。



ほぼ目標どおり達成

医療・防災関係機関との大規模な訓練はコロナ禍の影響により実施困難な状況でしたが、感染対策を取り入れたかたちで実施が可能なものについては出来る限り実施しました。また、消防団、医療機関との定期的意見交換は、感染防止に留意したうえでの開催機会を保持することで、特にコロナ対策等の情報共有を行い、連携体制の強化を図りました。